

2018年11月7日
富国生命投資顧問株式会社

「外国株式アジアアクティブ運用 ESG 型」の開始について

富国生命投資顧問株式会社（社長 奥本郷司、以下「富国生命投資顧問」）は、長年培ってきた国内株の ESG（環境、社会、ガバナンス）評価に関するノウハウを活かし、アジア各地域企業の ESG への取組みに着目した「外国株式アジアアクティブ運用 ESG 型」の運用を開始いたしました。

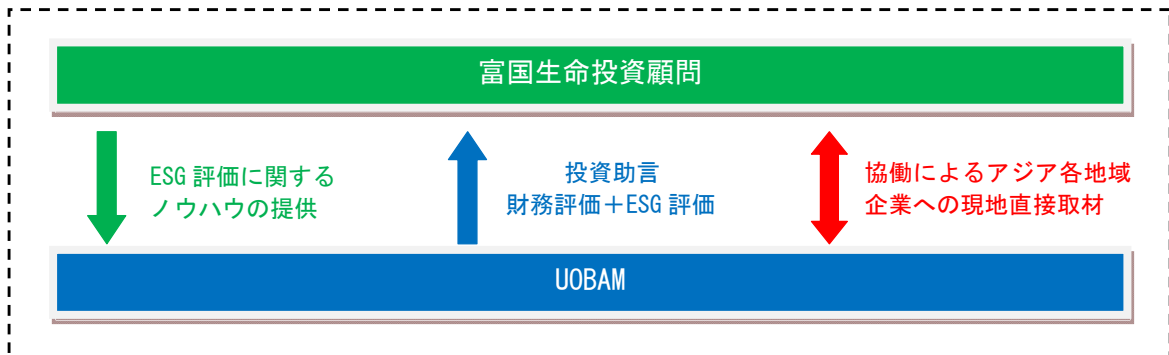
【本件の概要】

今般、富国生命投資顧問は、シンガポールに拠点を置く資産運用会社である UOB Asset Management Ltd（以下、UOBAM）※との間で投資助言契約を締結し、アジア株の ESG 運用を開始しました。

富国生命投資顧問は2010年10月よりアジア地域での高い調査力に定評のあるUOBAMから投資助言を受け、東南アジア諸国連合（ASEAN）を中心に財務評価を主とするアジア株の運用を手掛けてまいりましたが、今回はさらに、中長期的な企業価値に影響を与える非財務要因である環境・社会・ガバナンス（ESG）に関する評価を加味した運用を行います。アジア株の ESG 評価にあたっては、これまで富国生命投資顧問において培ってきた直接取材に重点を置いた国内株の ESG 評価に関するノウハウをUOBAMと共有し、協働による現地直接取材も実施してまいります。

こうした取組みを通じて、アジア株運用においても、エンゲージメントを推進するとともに資産運用の高度化に努めてまいります。

【イメージ図】



※ 1986年設立。シンガポールの大手金融機関United Overseas Bank傘下の資産運用会社。

以上

Signatory of:



商号：富国生命投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第458号
加盟協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会
業務内容：金融商品に係わる投資助言業務及び投資運用業務